

社名：株式会社リーゼ設計

事業内容：自動車部品の設計請負業務、労働者派遣事業(許可番号 派23-303026)

本社事務所：愛知県豊田市栄町七丁目2番地19

代表電話：0565-41-3120

設立：平成14年11月6日

代表者：代表取締役 山崎 毅蔵(YAMASAKI TAKEZOU)

資本金：1000万円

仕事の内容：大手自動車メーカー及び大手自動車部品メーカーにて、プロジェクトチームの一員として、開発車両の部品を担当していただきます。

【具体的には】

☆CAD設計技術業務(3Dモデリング、設計図面作成)

☆CADオペレーター(設計補助業務)

☆自動車部品の設計開発業務

勤務地：小島プレス工業本社

トヨタ自動車テクニカルセンター

トヨタ車体開発センター

勤務時間：8:15~17:15(フレックスタイム制の適用)

フレキシブルタイムは7時00分~21時00分、コアタイムは設けない。

給与：月給制

待遇・福利厚生：賞与(年2回)、昇給1回、交通費、社会保険(健康保険・厚生年金・雇用保険・労災)

退職金制度(前払い退職金)、定期健康診断、社宅(未婚者)、親睦会、慶弔

休日・休暇：週休二日制、会社カレンダーによる。(年間休日121日)、年次有給休暇

※マージン率等の情報提供について(令和6年6月1日現在の状況報告分)

①派遣労働者の数：2人

②派遣先の数：1件

③マージン率(会社側の取分)：37.84%(令和4年7月~令和5年6月)

マージン率には、社会保険料(内訳上記記載)、会社経費(事務所管理・営業・求人・福利厚生等)、社宅費、旅費交通費(派遣先への交通費)、営業利益等が含まれています。

④派遣料金の平均額：24,120円(1日8時間あたりの額)

⑤派遣労働者の賃金の平均額：14,992円(1日8時間あたりの額)

⑥教育訓練に関する事項

- ・CAD教育訓練(CATIA-V5)
- ・CAE解析の教育
- ・自動車部品設計の教育(機構設計、金型設計、車両搭載設計)

⑦福利厚生：定期健康診断

キャリアアップに資する教育訓練の概要			派遣業務内容	自動車部品の設計
			派遣業務の 具体的内容	3次元CADを使用して、 自動車部品の3Dモデリング 及び設計図面の作成
	入職時～1年目	2年目	3年目	4年目以降
(1)必要とされる 共通のキャリアパス (求める人材要件)	3次元CADの 基礎操作及び 図面の見方書き方が 理解できトレース 業務ができる。	設計者の指導、指示 の下で設計図面及び 3Dモデリングが 作成できる。	業務の目的を理解して 設計要件を守り、 設計図面及び 3Dモデリングが 独力で作成できる。	担当部品の設計意図 を上流(客先)から 下流(生産)へ 伝えられる調整力。 後進への指導、 育成力。
(2)(1)に必要な スキル、資質等	・3次元CAD 初級～中級 ・CAE解析の基礎	・3次元CAD上級 ・機構設計の基礎	・機構設計の基礎 ・車両搭載設計の基礎	・課題解決能力 (コミュニケーション力) ・マネジメント能力 (管理力)
(3)教育訓練内容 上段:様式3号-2 具体的な教育訓練 中段:上段の内容の わかる事項 下段:訓練計画時間	CAD教育初級 ①～中級編 (OFFOJT)	③ CAD教育上級編 (OJT)	⑤ 金型設計の基礎 (OJT)	⑦ リスクマネジメント 教育(OJT)
	CADの基本操作 コマンドを覚える。 製品図面の作成手順 3D図形作成手順	CADの操作履歴を 活用して 3Dモデリング作成 設計図面の書き方	金型構造及び 金型技術の基礎知識 プラスチックの基礎	問題発生を事前に 防ぐ、事前に対策を 考える教育訓練。 PDCAサイクル の活用。
	80 時間	16 時間	8 時間	4 時間
	② CAE解析の基礎 (OJT)	④ 機構設計の基礎 (OJT)	⑥ 車両搭載設計の 基礎(OJT)	⑧ 後進への指導、 マネジメント教育 (OJT)
	CADを使用して 製品形状の強度を 模擬試験する 操作方法。	製品の形や厚み、 強度、重量、 サイズの計算 数学と力学の基礎	担当する自動車部品の 要求性能や周辺部品 の知識	リーダーとしての 指導力、管理力、 改善力、役割認識
	8 時間	8 時間	8 時間	4 時間
(4)期待される 教育訓練の効果 到達すべき知識 技量レベル キャリアアップに つながる理由	3次元CADの 基礎能力を身に付け CADオペレーター として、トレース能力を 習得できる。 昇給につながる。	3次元CADの 応用力を身に付け CADオペレーター として、3Dモデリング 能力を習得できる。 CADオペレーターとして 工業製品の開発設計 分野において、 就業先が変わっても 独力で実践できる。 昇給につながる。	設計知識を学習し 設計者として、 CAD設計技術力を 習得できる。 CAD設計技術者として 工業製品の開発設計 分野において、 就業先が変わっても 独力で実践できる。 昇給につながる。	CAD設計技術者として 設計開発に関わる 関連部署、他社と 連携して知識、技術力、 アイデアを取り入れ、 モノづくりを進められる 調整力が習得できる。 また、 リーダーとしてチーム の管理、編成及び 後進への指導育成 ができる。 昇格(主任、課長級) 及び昇給につながる。